

日本語学習者の自学習の方法から考える これからの日本語教育 ～日本語教師にできること～

参加費無料
WEB参加に必要な
機材・通信費用等は
ご自身でご負担を
お願いします

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、これまでの学校教育のあり方も変化を余儀なくされる中、学習者自らが能動的に学習することの重要性が高まってきました。

私たちは「自学習＝学習者が授業以外の日本語学習を教師なしで自分で行うこと」と位置づけ、この研究協議会において、「学習者が自ら学ぶ力をつけるために教授者・学習支援者としてどのようにサポート・アシストすればよいか」、「効果的な自学習のためにどのようなツールがあるか」について、これまでの事例も踏まえ探ります。これからの教育指導に役立てるため、今後の自学習の方向性について一緒に考えてみませんか？

ご講演内容

「日本語学習における自学習の位置づけと方向を探る」

河合 淳子 氏

・京都大学国際高等教育院附属日本語・日本文化教育センター教授



「自学習を支援するためのeラーニング教材と教師の役割」

熊野 七絵 氏

・独立行政法人国際交流基金関西国際センター日本語教育専門員主任



日時

令和5年 2月 25日 (土)
午後1時30分～4時30分
★ZoomウェビナーによるWEB配信

【お問い合わせ先】

日本学生支援機構 大阪日本語教育センター
総務・学生課 榊原 / 教務 磯田
電話 06-6774-0033
E-mail master@jasso.go.jp

定員

1,000名

申し込み方法

- ・右のQRコードからお申し込みください。
- ・受付期間：令和5年1月20日(金)～令和5年2月20日(月)
- ・定員になり次第、締め切らせていただきます。

